

市民公開講座について

1. 企画概要

医療事故調査・支援センターが開設から10年の間に蓄積された情報より明らかとなった課題を基に、以下について広く国民に伝える機会とする。

- 国民（患者）の主体的な医療への参画の必要性・重要性
- 医療機関から受ける治療や経過の説明と同意（IC）の必要性と、患者・家族と医療者間の信頼関係構築の大切さ

2. 対象

一般市民

3. 開催日

2026年1月 土日のいずれか 2時間程度

4. 開催場所：東京都内のホール（調整中）

5. 定員：一般市民（200～300名程度）

6. 登壇者：司会者、医療機関の医療安全担当者、機構役員

7. 構成：パネルディスカッション、会場アンケート等

8. 開催前計画：9月、一般向け意識調査

11月、プレスセミナー（記者向け）

9. 開催後の広報：新聞等へ採録

採録動画を利用し広告展開